

報道機関各位

平成26年10月10日
小樽開発建設部 広報官電話 0134-23-9910
(ダイヤルイン)

お 知 ら せ

件名	石狩湾新港の工事現場見学会の開催について ～高さ18.5mの巨大なケーソンの製作現場へ御案内します～
----	---

お知らせ内容

現在、小樽開発建設部では、「石狩湾新港西地区多目的国際ターミナル整備事業」の一環として同港の主要防波堤である北防波堤の延伸工事を行っております。

5万トン級の大型貨物船が入港可能な多目的国際ターミナル（水深14m）は、平成18年12月の供用開始以来、木材チップなどの輸入原材料の効率的な物流に大きく寄与していますが、冬季に港内へ進入する波浪によって安全で効率的な利用に支障が生じており、この課題解決には北防波堤などの防波堤機能を強化し、港内の静穏性をさらに高めることが不可欠です。

北防波堤の延伸工事は平成25年度から本格的に開始しましたが、平成26年度は北防波堤の本体となる巨大なケーソンを**国内最大級のフローティングドッグ**を使って製作する工事を実施しております。

小樽開発建設部では、本工事の施工状況を多くの皆様へ紹介しながら港湾整備に対する御理解を一層深めていただくために、下記のとおり現場見学会を開催しますので、お知らせします。

記

- 日時 平成26年10月16日（木）13:00～14:00
注）荒天等により日時を変更する場合があります。
- 場所 石狩湾新港樽川埠頭4号岸壁（小樽市銭函5丁目）
- 内容 別紙を御覧下さい
- その他 荒天等により日時を変更する場合は、当日の朝9時30分までに当部HPの「新着情報」において、お知らせします。

	所 属	役 職 名	氏 名	代 表 電 話
問 合 せ 先	小樽開発建設部 築港課	課 長	やの たかひろ 矢野 隆博	0134-23-5214 (ダイヤルイン)
	小樽開発建設部 小樽港湾事務所 第1工務課	課 長	わたなべ ひとし 渡辺 仁	0134-22-6131 (ダイヤルイン)

石狩湾新港の工事現場見学会を開催します。

小樽開発建設部では、10月16日（木）13:00から、石狩湾新港で行っているケーソン（コンクリートで造った箱型の構造物）を製作する工事の現場見学会を開催します。

日本海の激しい波浪から石狩湾新港を守る北防波堤の本体部分になるこのケーソンは、高さが18.5m、長さが25.0m、重量が約4,700トンという巨大なもので、今年度、国内最大級のフローティングドックを使って2函製作しております。

小樽開発建設部では、ダイナミックで迫力満点の工事状況を見学いただきながら、石狩湾新港の重要性を皆様へご紹介したいと思っております。多数の方々のご来場をお待ちしております。

☆見学日時と見学場所

日時：10月16日（木）13:00～14:00

場所：石狩湾新港樽川埠頭4号岸壁（別紙をご覧ください）

注1）荒天等により日時を変更する場合があります。

注2）上記の時間帯であれば、いつでも見学可能です。

注3）車でご来場された場合は、担当者が駐車場所まで誘導します。

☆お申し込み・見学方法

- ①当日、見学場所近くの受付コーナーで受け付けます。
- ②事前予約は不要で参加費も無料です。
- ③15才以下の方は保護者同伴としますが、未就学児童の参加はご遠慮願います。

☆参加される際のお願い事項

- ①暖かく、動きやすい服装と靴でご参加願います。
なお、ヘルメットは主催者で用意します。
- ②担当者の指示に従って決められたエリア内を見学願います。
- ③万が一、見学者の不注意による事故や怪我が起きたときは、見学者の自己責任で処理をお願いします。

☆お問い合わせ先

北海道開発局小樽開発建設部

①築港課長 矢野隆博（やの たかひろ） 電話 0134-23-5214

②小樽港湾事務所第1工務課長 渡辺 仁（わたなべ ひとし） 電話 0134-22-6131



このフローティングドックを使っています。



これが「ケーソン」です！
（他港での工事写真）

別紙

石狩湾新港工事現場見学会 見学場所

見学場所：樽川埠頭4号岸壁
小樽市銭函5丁目



目印その1
フローティングドック



目印その2
「公共上屋 樽川2号」
見学場所の隣にあります。

